

新公立病院改革プランを策定

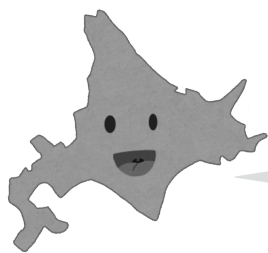
江別市立病院は、医療体制の整備と経営効率化に向けた取り組みを進め、良質な医療を継続して提供することを目的に「江別市立病院 新公立病院改革プラン」を策定しました。

江別市立病院新公立病院改革プランの図解

北海道の地域医療構想

…2025年に向けて北海道全体の医療の考え方を定めたもの

1. 地域における、各病院の役割を決めましょう
2. 人口の減少にあわせて、ベッドの数を減らしましょう



この内容を踏まえて、**新公立病院改革プラン**を策定



地域における役割の明確化

救急医療や、小児科、産科、精神科などを担い地域の医療を支えます。



新しい柱

経営効率化

医師の確保、市内クリニックなどと連携を進めながら、一層の経費の削減に努めます。



ネットワーク化の推進

市外の医療機関との連携を強化し、近隣自治体への医師派遣などに努めます。



経営形態の見直し

地域との役割分担に配慮しながら、適切な経営形態への転換を検討します。



江別市立病院の役割

1. 医療従事者を確保し、安定的な医療の提供
2. 重症者や緊急を要する患者を総合病院として受け入れる体制の維持
3. 採算性の低い、産科、小児科、精神科、救急医療の確保

江別市立病院では、北海道の地域医療構想を踏まえ、さらなる経営の安定と地域の中心的な医療機関として、良質な医療を継続して提供することを目指し、新プランを策定しました。

急速に進行する少子高齢化に対応し、一層の経営改善を進めるために、国は全国の公立病院に「新公立病院改革プラン」(新プラン)の策定を求めています。新プランでは、医療需要の変化や人口動態を見据えて、地域ごとに適切な医療提供体制の再構築を目指すこととされています。

こうした状況を受け、平成19年から国の主導のもと「公立病院改革プラン」(旧プラン)に基づく、経営改善の取り組みが進められ、一定の成果を上げてきました。

全国にある公立病院は、救急、小児科、産科、精神科などの採算の確保が難しい医療を担当するなど、地域医療の確保に重要な役割を果たしています。一方で、多くの公立病院が経営状況の悪化や医師不足などにより、医療提供体制を維持することが難しくなってきました。

公立病院改革プランとは

経営改善を進め、地域医療を支える

江別市立病院は、平成18年の医師の大量退職により、経営が悪化しました。これまでさまざまな経営改善に取り組んできましたが、平成27年度末には、資金不足を解消するために江別市の一般会計から7億5千万円を借り入れるなど、依然として厳しい経営状況が続いています。

新たに策定した「新公立病院改革プラン」に基づき、①医療従事者を確保し、安定的な医療の提供②重症者や緊急を要する患者を総合病院として受け入れる体制の維持③採算性の低い、産科、小児科、精神科、救急医療の確保という公立病院に求められる3つの役割を果たします。地域医療を支える病院として経営改善を進め、市民への安定的な医療を提供していきます。

新プラン公表中!

新プランは市立病院管理課(若草町6)で配布のほか、同ホームページからもご覧いただけます。

HP=<http://www.ebetsu-hospital.jp/>



新しい専門外来が始まりました

● 血液外来

診療日程 第1・3・5 金曜日(月2～3回)

担当医師 金谷 穰 医師

(医療法人菊郷会愛育病院 血液内科)

診療内容 血液専門医による専門的な診療。立ち上がった時のめまい、立ちくらみなどの貧血症状(良性疾患)や、白血病や悪性リンパ腫(悪性疾患)などの血液に関する病気

受付方法 「内科」で受付後、内科外来受付へお越しください。

● 肝臓外来

診療日程 第2・4 火曜日(月2回)

担当医師 小関 至 医師

(札幌厚生病院第3 消化器内科肝臓科)

診療内容 肝臓専門医による専門的な診療。消化器疾患(上部・下部消化管、肝臓、胆道系、すい臓)の中でも、肝臓疾患、ウイルス性疾患を中心に、肝臓に関する病気

受付方法 「消化器科」で受付後、内科外来受付へお越しください。

共通事項

受付時間 8時～11時30分

診療開始時間 9時～

(詳細) 市立病院内科外来 ☎ 382-5151

糖尿病教室

糖尿病の分かりやすいお話。どなたでも参加できます。申込不要、料金無料。直接会場へ。

会場：市立病院2階講義室

● 5月10日(水) 15時～16時

「糖尿病はどんな病気？」(二川原総合内科医師)

トークコーナー(糖尿病に関する簡単なクイズなどを交えてのお話・情報交換)

● 5月24日(水) 15時～16時

「糖尿病予防と食生活」(笹田管理栄養士)

「糖尿病と大切な目」(中島眼科医師)

(詳細) 市立病院診療技術部栄養科

☎ 382-5151 (内線 6821)



泌尿器科 部長
佐藤 択矢

泌尿器科全般の治療に携わりますので、お気軽に相談ください。



小児科 部長
菱村 希

お子様とご家族に寄り添った診療を心がけます。



麻酔科 部長
中郷 あゆみ

手術麻酔を担当します。麻酔への疑問や不安にお答えします。



産婦人科 主任部長
中郷 賢一郎

平成23年以来、6年ぶりに市立病院で勤務します。



臨床研修医
吉仲 阿佐美

微力ながら江別市の医療に貢献したいと思います。



臨床研修医
鈴木 久崇

江別出身なので、生まれ育ったまちで働くことを嬉しく思います。



新任医師紹介

看護職員採用試験

募集職種

看護師・助産師(新卒・正職員)

給料：月額18万7,600円～

試験日 5/24(水)・7/26(水)

応募資格 昭和58年4月2日以降生まれで、平成30年4月までに看護師・助産師免許取得見込の方。

応募方法 試験日の5日前までに必要書類(市立病院で配布、同ホームページからも入手可)を下記申込先へ提出。

(申込・詳細) 市立病院 管理課総務係 〒067-8585 若草町6
☎ 382-5151 ホームページ：<http://www.ebetsu-hospital.jp/>

一緒に働きましょう!



非常勤職員も随時募集中!
募集職種…看護師、准看護師、助産師、看護助手、薬剤師など
下記申込先へお問合せを。

